

都立国際高校 年間授業計画 / Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

科目基礎情報 / Course information

開講年度 / Academic year	令和4年度 / 2022年度
開講学科 / Department	国際学科国際バカロレアコース / IBDP(International Baccalaureate Diploma Programme)
教科 / Subject	国語
科目 / Course Title	言語A: 文学SL
学年・クラス / Year・Class	DP2(3年生)
単位数 / credits	3

科目概要情報 / Course description

講座概要 / Course description	「言語A: 文学」コースは、日本語を母語(第一言語)とする生徒を対象に、文学批評に関わる文学的な技法についての理解を深め、文学作品を独自に批評する力を育成するコースである。		
到達目標 / Course objectives	①文化的背景が異なる人々のものの見方があることへを認識する。 ②自分の言語文化に対して尊重する気持ちを養う。 ③表現力(口述および記述によるコミュニケーション)を見につける。 ④文学批評に使用される技法について理解する。 ⑤文学作品を独自に批評し、論拠をもって構成する能力を身につける。		
評価方法と評価基準 / Evaluation method and criteria	外部評価 筆記試験 試験問題1: 文学作品分析	内部評価 個人口述(10)	
教科書 / Textbooks	スタインベック『ハツカネズミと人間』(新潮文庫) イブセン『人形の家』(岩波文庫) 有吉佐和子『華岡青洲の妻』(新潮文庫) 遠藤周作『沈黙』(新潮文庫) 鴨長明『方丈記』(岩波文庫) 夏目漱石『三四郎』(角川文庫) 谷川俊太郎『二十億光年の孤独』(集英社文庫) ジョージオーウェル『一九八四年』(ハヤカワepi文庫) 阿部公房『友達』(新潮文庫)		
校外学習 / Field trip	特に予定なし		

授業計画 / Course schedule

		指導項目 / Topic	指導内容 / Contents	評価の方法・基準 / Evaluation method and criteria	予定時数 / Alotted hours
1学期 / 1st semester	4月	最終課題(IA) 個人口述(内部評価)に向けた復習	○演習を通して個々の作品に対する理解をさらに深める。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○個人口述の形式に慣れさせる。	関心・意欲・態度 / 話す・聞く能力 / 書く能力 / 読む能力 / 言語についての知識・理解・技能、 分析批評	8
	5月	最終課題(IA) 個人口述(内部評価)に向けた復習	○演習を通して個々の作品に対する理解をさらに深める。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○個人口述の形式に慣れさせる。	関心・意欲・態度 / 話す・聞く能力 / 書く能力 / 読む能力 / 言語についての知識・理解・技能、 個人口述(10)	12
	6月	試験問題1 演習	○様々なジャンルの抜粋文を読みテキストの面白さを味わわせ、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○一つの作品を様々な観点から検討し、構成や展開に注意して分析批評を書く。	関心・意欲・態度 / 話す・聞く能力 / 書く能力 / 読む能力 / 言語についての知識・理解・技能、 個人口述(10)	12
	7月	試験問題1 演習 ジョージ・オーウェル『一九八四年』	○小説の面白さを味わわせ、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○言葉の持つ象徴性や美しさを分析し、言葉に対する感受性を豊かにする。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○最終試験の比較分析に必要な項目について整理し、各作品の理解を深める。	関心・意欲・態度 / 書く能力 / 言語についての知識・理解・技能、 Paper 1	12
2学期 / 2nd semester	9月	試験問題1 演習	○様々なジャンルの抜粋文を読みテキストの面白さを味わわせ、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○一つの作品を様々な観点から検討し、構成や展開に注意して分析批評を書く。	関心・意欲・態度 / 書く能力 / 言語についての知識・理解・技能、 最終試験: Paper 1	20
	10月	試験問題1 演習	○様々なジャンルの抜粋文を読みテキストの面白さを味わわせ、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○一つの作品を様々な観点から検討し、構成や展開に注意して分析批評を書く。	関心・意欲・態度 / 書く能力 / 言語についての知識・理解・技能、 最終試験: Paper 1	12
	11月	最終試験演習	○試験問題1の演習: 過去問題から抽出した質問項目に沿って初見作品分析する。	関心・意欲・態度 / 書く能力 / 言語についての知識・理解・技能、 最終試験: Paper 1	13
	12月	詩の分析批評	○近代詩に親しみ、詩の言葉や技巧に着目して鑑賞する方法を身につけさせる。 ○近代詩を文学的に分析し、自分の視点をもって解釈を表現する。 ○詩集全体を一つの作品の作品として、構成や展開について分析する。 ○詩の創作を行う。		9
3学期 / 3rd semester	1月	古典復習 『平家物語』 『論語』	○教科書に収録されている段から、テーマを決めて自分の解釈を口頭で表現させる。 ○相互評価を行い、口頭での発表、資料の提示の仕方などのスキルを高めさせる。		9
	2月	古典復習 『源氏物語』 『史記』	○「桐壺」、「夕顔」、「史記」からテーマを決めて自分の解釈を口頭で表現させる。 ○相互評価を行い、口頭での発表、資料の提示の仕方などのスキルを高めさせる。		9
	3月	学習のまとめ 自由課題	○日本文学について、自分で作品、テーマを設定し、効果的にプレゼンテーションを行う。		9